

令和二年度 福島再生・未来志向シンポジウム

～いっしょに考える「福島、その先の環境へ。」～

主催：環境省、国立環境研究所 共催：福島県

環境省では、平成30年8月より「福島再生・未来志向プロジェクト」をスタートさせ、福島復興に向けた取組みを展開してきました。令和2年8月27日には、「福島の復興に向けた未来志向の環境施策推進に関する連携協力協定～環境から挑む福島の復興、そして希望ある未来へ～」を福島県と締結しました。

そこで、福島県と締結した「未来志向の環境施策」の推進に向けて、取組みの現状についてご紹介するとともに、今後の施策展開を広く知っていただくために、シンポジウムと現地見学会を開催いたします。多くの皆様の参加をお待ちしています。

シンポジウム：2020年**11月27日** **金** 13:00～16:00 (受付は12:30～) **参加無料**
現地見学会：2020年**11月28日** **土** 8:40～17:00 **定員50名**
(先着順)

シンポジウムプログラム ※Zoomで同時開催 (要お申込み) (定員1000名)

1. あいさつ

環境省
福島県

2. 基調講演

テーマ：地球温暖化の現状と私たちの生活

講師：亀山 康子 氏

(国立環境研究所 社会環境システム研究センター長)

3. 基調報告

国立環境研究所 林 誠二 氏

環境省 環境再生・資源循環局

4. パネルディスカッション

テーマ：復興とともに進める地球温暖化対策

モデレーター

大原 利真 氏 (国立環境研究所 福島支部 フェロー)

パネリスト

伊澤 史朗 氏 (福島県双葉郡双葉町 町長)

亀山 康子 氏 (国立環境研究所
社会環境システム研究センター長)

深山 陽子 氏 (国立大学法人 福島大学 農学群
食農学類 准教授)

牧ノ原 沙友里 氏 (一般社団法人 ならはみらい 事務局)

佐藤 順英 氏 (株式会社エイブル 代表取締役)

5. これからの取組

- ・未来志向連続環境勉強会について (環境省)
 - ・表彰制度 (チャレンジ・アワード) について
- 登壇：Candle JUNE 氏、環境省

会場：双葉町産業交流センター



【アクセス方法】

- ①JR利用の方：JR双葉駅～産業交流センターのシャトルバス (12:25発) を利用ください。
- ②自動車利用の方：直接、産業交流センターへお越しください。



R1年度のシンポジウムの様子

※地元企業の方、一般市民の方も奮ってご参加ください。

お申込み・お問合せ (いずれのプログラムも事前申込みが必要です)

以下のメールアドレス (QRコードからも表示可能) より、

①参加形式②メールアドレス③氏名④所属⑤電話番号 をご入力の上、お申し込みください。

【申込み/問合せ】

令和二年度福島再生・未来志向シンポジウム事務局 日本工営株式会社 環境部 佐藤・渡辺 (純) ・江口・小塚

TEL：03-3238-8384 FAX：03-3221-6972

E-mail：saisei_mirai_symposium@n-koei.co.jp



現地見学会（バスツアー） ※3密を回避し開催します

福島県の「現在」を知る貴重な機会です。
福島県浜通りに立地する浪江水素実証フィールドや、中間貯蔵施設等をバスで巡ります。

集合場所 11月28日（土）8:40

道の駅なみえ

（福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字知命寺60）

見学施設 ※ 申込時にいずれかを選択ください。

A班 浪江水素実証フィールド～請戸漁港～
（定員25名程度）～中間貯蔵施設～リプルンふくしま～
～富岡ワイン農地

B班 浪江水素実証フィールド～請戸漁港～
（定員25名程度）～飯舘村長泥環境再生事業実施地域～
～中間貯蔵施設

※ 両班とも「道の駅なみえ」において昼食を予定。
昼食代は自己負担となります。

解散場所 解散予定時刻 17:00予定

道の駅なみえ、浪江駅



R1年度ICTを活用した農業の高効率化
実証地（ブドウ圃場）の見学会の様子

道の駅なみえ へのアクセス



【アクセス方法】

- ① JR利用の方：JR浪江駅から徒歩約15分
- ② 自動車利用の方：直接、道の駅なみえへ

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お願いとご注意をご案内させていただきます。シンポジウム及び現地見学会は、「福島県新型コロナウイルス感染拡大防止対策」等に準拠し開催します。

参加者のみなさまへのお願い

- ・当日、非接触赤外線デジタル温度計を用いた体温測定を実施し、37.5度以上の方は参加をお断りさせていただく場合がございます。
- ・マスクの着用や手洗い・うがいの励行などの感染防止対策を心がけるとともに、咳エチケット等にもご配慮いただきますようお願いいたします。
- ・当日の朝、各自ご自宅にて検温いただき、37.5度以上の方、あるいは発熱・咳・全身痛などの症状がある方は参加をご遠慮ください。

お申込み・お問い合わせ（いずれのプログラムも事前申込みが必要です）

以下のメールアドレス（QRコードからも表示可能）より、

①参加形式※②メールアドレス③氏名④所属⑤電話番号 をご入力の上、お申し込みください。

※「①参加形式」につきましては、必ず下記2パターンからご選択ください。

(1) シンポジウム：会場で参加 かつ 現地見学会：参加（A班またはB班 第一希望を明記ください）

(2) シンポジウム：Zoomでリモート参加（現地見学会は不参加となります）

折り返し、事務局より申込み確認のメールをお送りします。

Zoom会議URLや当日の参加方法等のご案内は、参加が確定した方に後日改めてメールいたします。

なお、収集した個人情報は本業務にのみ利用します。

環境省では、シンポジウムの開催にあたりその業務の一部を日本工営（株）に委託しており、シンポジウムの申込み・問合せについても、環境省の指示のもと委託先にて対応します。

【申込み/問合せ】 ※現地見学会のお申し込み締切日：11月18日（水）17:00

令和二年度福島再生・未来志向シンポジウム事務局

日本工営株式会社 環境部 佐藤・渡辺（純）・江口・小塚

TEL：03-3238-8384 FAX：03-3221-6972

E-mail：saisei_mirai_symposium@n-koei.co.jp

